

平成23年度事業報告書

I 概況

菊葉文化協会は、皇室ゆかりの伝承文化・文化財及び皇室制度についての調査研究、皇室ゆかりの伝承文化・文化財及び皇室の御活動等皇室関連事項の国民への紹介、皇室関連施設の参観者・入園者等に対する便宜の供与、皇室関連施設の維持管理への協力等の事業を行うことを目的として公益事業を推進し、まもなく創立20年の節目を迎えることになる。

また、公益法人制度改革三法が施行されたことに伴い、公益財団法人への移行に向けての準備を進め、平成23年10月31日内閣府に公益認定申請を行い、同24年3月21日内閣総理大臣から公益財団法人としての認定書の交付を受け、同年4月1日、旧法人の解散登記及び新法人の設立登記を行って公益財団法人へ移行した。

1 一般会計事業

平成23年度における事業については、ほぼ年度当初目標とした事業計画どおり実行することができた。

天皇陛下御即位20年及び天皇皇后両陛下御結婚満50年記念事業として平成21年度から開始された皇居東御苑ガイド事業は、ガイド案内の中核となるボランティアガイドの養成も順調に進み、平成23年4月からガイド案内を本格実施するとともに、さらなる体制充実のため第3期生のガイドの養成も行った。

また、記念事業の一環として開始した、皇居東御苑各休憩所内において、映像設備及び掲示板を使って皇室関連情報を提供する事業は、できるだけタイムリーな情報提供に心がけ、入園者等から好評を得ている。

新たな試みとして平成22年度から、皇室の伝承文化等をよりリアルな形で表現し紹介をする模型造り事業を開始したが、平成23年度は「雅楽 萬歳楽模型」の製作を行い、本丸休憩所内に展示した。

国の事業への協力事業として行っている管理業務請負事業では、一般競争入札による受注事業のため、年々契約金額が減少してきており、実際の事業費との乖離が増大する等財源確保が難しい状況になってきている。

2 特別会計事業

特別会計における事業についても、ほぼ年度当初目標とした事業計画どおり実行することができた。

特別会計における事業収入は、約1億6千万円で、昨年度に比べ2千万円を超える減収となった。昨年3月11日に発生した東日本大震災の影響により、上半期の収入の落ち込みが大きかったが、本年3月、皇后陛下喜寿記念の三の丸尚蔵館特別展図録「紅葉山御養蚕所と正倉院裂復元のその後」、DVD「天皇皇后両陛下国際親善の旅－世界の人々と友好を深めて－」の頒布が好調で、売上を約1億6千万円に押し上げる要因のひとつとなった。

「皇室御一家」(皇室カレンダー)は、販路の拡大に努め、平成23年度の頒布は壁掛式において95,000部を超えることができた。

II 事業規模

平成23年度の実業規模は、下表のとおりである。

これを事業区分別にみると、「対価を伴わない公益事業」の支出割合は26.6%、「対価を伴う公益事業」の支出割合は46.3%で、両事業を併せた公益事業の支出割合は全体の事業の72.9%を占めている。

会計区分	事業区分	収入 (千円)	割合 (%)	支出 (千円)	割合 (%)
一般会計	対価を伴わない公益事業	73,212	30.9	57,013	26.6
特別会計	対価を伴う公益事業	103,040	43.5	99,323	46.3
	付随的に収益を目的として行う事業	60,515	25.6	58,332	27.1
計		236,767	100.0	214,668	100.0

III 具体的事業

● 一般会計事業(対価を伴わない公益事業)

(1) 伝承文化等の調査研究及び資料の収集事業

① 三の丸尚蔵館収蔵作品に関する調査研究及び正倉院宝物に関する調査研究並びに資料の収集

三の丸尚蔵館収蔵美術品に関する調査研究	1件	
正倉院宝物に関する調査研究	2件	
計	3件	325千円

② 各種文献に記載されている三の丸尚蔵館収蔵作品に関するデータ蓄積

書陵部公文書における関連記事のデータ収集		699千円
----------------------	--	-------

(2) 伝承文化、皇室関連情報等の紹介及び出版事業

① 秋季京都御所一般公開に際し、献花料及び人形借料として

1 件 422千円

* 春季は東日本大震災により展示を自粛

② 京都「葵祭」に際し、葵祭行列協賛会に助成金として

1 件 500千円

③ 秋季雅楽一般公開に際し、観覧者に対する冊子「雅楽」の無償配布
(日本宝くじ協会 助成)

* 春季は中止

④ 賛助会員に対する三の丸尚蔵館展覧会用図録の無償提供

NO	書名	団体会員	個人会員	計
54回展	美術染織の精華	24部	294部	318部
55回展	ひろげる、たのしむ、小粋な 日本画	24部	294部	318部
56回展	幻の室内装飾	24部	294部	318部
特別展	紅葉山御養蚕所と正倉院裂 復元のその後	24部	294部	318部

⑤ 「皇居東御苑セルフガイドブック (全面改訂版)」の作成 (無償贈与用)

日本語版500部 英語版100部

⑥ 皇室関連情報の紹介

皇居東御苑内の休憩所2箇所において、映像設備及び掲示板を使用し、随時皇室関連情報を提供

(3) 参観者等に対する便宜供与事業

① 皇居東御苑ガイド事業

本事業は、天皇陛下御即位20年及び天皇皇后両陛下御結婚満50年を記念して平成21年度に発足し、本年度は事業第3年度目となり、日本経団連自然保護協議会からの助成も最終年度となった。

ア 定期ガイド案内

毎週水曜日及び土曜日の午前・午後各1回実施することとし、4月9日(土)から本格実施した。

また、植物観察会にテーマを絞ったガイド案内を、一ヶ月に2回程度平行して実施することとした。

平成24年3月末現在、延べ3,796人の方々を案内した。

イ 東日本大震災避難者の皇居東御苑見学会におけるガイド案内

東京都及び宮内庁が企画した「避難者の皇居東御苑見学会」の実施に際しては、当協会ボランティアガイドによる園内案内を4回（延べ201人）実施した。

ウ 第3期生のガイド養成

ガイド体制のさらなる充実のため、新たに、第3期ガイド要員（13名）の養成を行った。

エ モニタリング調査の実施

平成22年度から、指標樹木20本を選定し、幹肥大成長及び樹木伸長に関する学術調査を開始し、平成23年度も調査を継続した。

- ② 窓明館，京都御所及び各離宮において，参観者等を対象とした参観案内ビデオ上映の継続実施
- ③ 御即位10年記念事業による「大嘗宮模型」（日本宝くじ協会 助成）を継続展示するとともに，本年度新たに「雅楽 萬歳楽模型」（霞会館 助成）を製作し，本丸休憩所内に展示した。
- ④ 皇居，皇居東御苑，京都御所，仙洞御所，桂離宮，修学院離宮の参観者等に対するパンフレットの無料配布（日本宝くじ協会 助成）

(4) 国の事業への協力事業

国の事業への協力事業として、下記業務を国から請け負い、施設等の維持管理を行った。

① 御所・離宮参観案内業務	延	317人	2,522千円
② 正倉院正倉外構公開監視業務	延	208人	829千円
③ 三の丸尚蔵館観覧者管理業務	延	540人	3,051千円
④ 皇居勤労奉仕団世話業務	延	141人	937千円
⑤ 皇居一般参観者案内補助業務	延	425人	1,330千円
⑥ 皇居東御苑巡視業務	延	1,124人	7,342千円
⑦ 皇居東御苑清掃業務	延	777人	5,692千円
⑧ 雅楽演奏会整理業務	延	10人	70千円
計	延	3,542人	21,773千円

(注) 正倉外構公開監視業務は、正倉整備工事のため8月31日で終了

● 特別会計事業

(1) 皇室の伝承文化、皇室の御活動等の紹介及び出版事業(対価を伴う公益事業)

① 三の丸尚蔵館展覧会用図録の出版(頒布)

NO	書名	発行月日	製作部数	頒布単価	頒布部数
54回展	美術染織の精華	23. 3.29	700部	2,000円	312部
55回展	ひろげる, たのしむ, 小粋な 日本画	23. 7.23	600部	1,800円	209部
56回展	幻の室内装飾	23. 9.23	1,100部	1,700円	592部
特別展	紅葉山御養蚕所と正倉院裂復 元のその後	24. 3. 3	1,500部	2,000円	1,096部

*特別展は、平成24年3月3日～4月8日まで開催

② 皇居、御所・離宮等の解説冊子、絵葉書、テレホンカード、一筆箋等の制作(頒布)

③ 伝承文化、皇室の御活動等を紹介するDVDの頒布

DVD「天皇皇后両陛下国際親善の旅ー世界の人々と友好を深めてー」を頒布

④ 皇室御一家(皇室カレンダー)の制作(頒布)

発行年版		平成20年版	平成21年版	平成22年版	平成23年版	平成24年版
頒布	壁掛用	90,000部	89,500部	103,100部	96,200部	95,200部
	卓上用	17,100部	15,500部	17,700部	14,100部	14,700部
部数	化粧箱	3,700個	5,400個	4,000個	4,858個	6,200個

⑤ 「皇居東御苑セルフガイドブック(全面改訂版)」の制作(頒布)

日本語版9,500部 英語版4,900部

⑥ 皇居、御所・離宮、皇居東御苑の解説パンフレットの無償配布

なお、近年は、皇室及び皇居に関する写真集、図録等の書籍類も数多く取り扱うこととしている。

(2) 参観者等に対する便宜供与事業(付随的に収益を目的として行う事業)

皇居東御苑及び京都御所の参観者等に対し、参観の記念品等の販売、自動販売機での飲料等の販売

● その他

(1) ホームページの運営について

- ① 平成 18 年 3 月 22 日に開設した当協会のホームページについては、適宜情報を更新するとともに内容の充実に努めている。
- ② 当協会の事業を広く紹介するため、千代田区観光協会のホームページとリンク

(2) 公益財団法人移行に伴う会計システムの変更

IV 理事会及び評議員会の開催実績

1 理事会の開催

(1) 第 1 回 理事会

- ① 日時 平成 23 年 6 月 28 日（火） 午後 2 時
- ② 場所 宮内庁庁舎 3 階 第一会議室
- ③ 議案
第 1 号議案 議事録署名人の選任について
第 2 号議案 平成 22 年度事業報告書及び収支計算書等について
第 3 号議案 評議員の選出について
第 4 号議案 定款の変更の案の承認について
第 5 号議案 役員等報酬等支給規程，賛助会員規程及び寄附金等取扱規程について
第 6 号議案 最初の評議員候補者の推薦について
いずれの議案も全会一致で原案どおり議決された。

(2) 第 2 回 理事会

- ① 日時 平成 24 年 3 月 23 日（金） 午後 2 時
- ② 場所 宮内庁庁舎 3 階 第一会議室
- ③ 議案
第 1 号議案 議事録署名人の選任について
第 2 号議案 平成 24 年度事業計画及び平成 24 年度予算について
第 3 号議案 定款の変更の案の一部変更について
第 4 号議案 諸規程・規則について
第 5 号議案 公益財団法人へ移行後の基本財産の定めについて
第 6 号議案 公益財団法人へ移行後の常勤理事の報酬及び賞与について

事業計画については、ビデオテープの制作の記載を修正の上、いずれの議案も全会一致で議決された。

2 評議員会の開催

(1) 第1回 評議員会

① 日時 平成23年6月27日(月) 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 議事録署名人の選任について

第2号議案 平成22年度事業報告書及び収支計算書等について

第3号議案 定款の変更の案の承認について

第4号議案 役員等報酬等支給規程、賛助会員規程及び寄附金等取扱規程について

第5号議案 最初の評議員候補者の推薦について

第1号議案、第3号議案、第4号議案及び第5号議案については全会一致で原案どおり議決され、第2号議案は報告事項であったが、特段の意見等の表明はなかった。

(2) 第2回 臨時評議員会

① 日時 平成23年9月30日(金) 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 議事録署名人の選任について

第2号議案 理事の選任について

いずれの議案も全会一致で原案どおり議決された。

(3) 第3回 評議員会

① 日時 平成24年3月22日(木) 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 議事録署名人の選任について

第2号議案 平成24年度事業計画及び平成24年度予算について

第3号議案 定款の変更の案の一部変更について

第4号議案 諸規程・規則について

第1号議案及び第3号議案は全会一致で原案どおり議決され、第2号議案及び第4号議案は報告事項であったが、特段の意見等の表明はなかった。

3 最初の評議員選定委員会（第2回）の開催

① 日時 平成23年7月21日（木） 午後2時

② 場所 宮内庁庁舎3階 第一会議室

③ 議案

第1号議案 議長の選出について

第2号議案 最初の評議員の選任について

いずれの議案も全会一致で原案どおり議決された。